

【施設効果事例】奥吉田地区 急傾斜地崩壊防止施設

○能登地方を震源とする最大震度7の地震により、崖くずれが発生したが、石川県による急傾斜地崩壊防止施設が整備されていたため、崩落土砂を捕捉し、被害は発生しなかった。

発生日 : 令和6年1月1日
震源地 : 石川県能登地方
各地の震度 : 震度7 石川県羽咋郡志賀町・輪島市
震度6強 石川県七尾市・鳳珠郡穴水町
珠洲市・鳳珠郡能登町
震度6弱 石川県鹿島郡中能登町
ななお なかじままち おくよした
発生箇所 : 石川県七尾市中島町奥吉田地区

位置図



詳細図



斜面崩壊発生状況【R6.1.5撮影】



民家裏で斜面崩壊が発生したが、施工済みの擁壁工(S54~60施工)が崩落土砂を捕捉し、被害は発生しなかった。

